

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q1. 少子化の根本的な原因は何だと考えますか？

渡辺やすゆき

男女ともに子育てと仕事の両立が難しい事

入江のぶこ

少子化の根本的な原因は、実質賃金が伸びず、共働きであっても生活が安定しないことです。子どもを持ちたいという意欲があっても、将来への経済的不安が大きく、出産や子育てに踏み出せない家庭が増えています。これは個人の意識の問題ではなく、構造的な経済問題だと考えます。

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q1. 少子化の根本的な原因は何だと考えますか？

みねしま侑也

現役世代の経済的負担

丸川珠代

持続的な賃金上昇の見通しがなかったこと。
育児家事負担の偏り

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q1. 少子化の根本的な原因は何だと考えますか？

石川ゆりか

少子化の主因は婚姻数の減少。

松尾あきひろ

若年層の経済的な不安による非婚・晩婚化と子育て環境の未成熟が根本的な原因。若年層に対する奨学金返済減税と、住宅費用の支援を行う必要がある。

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q2. ご自身の選挙区の地域課題は何で、国政にどう反映させますか？

渡辺やすゆき

- ・ オーバーツーリズムの問題
- ・ 子育てと仕事の両立

入江のぶこ

東京7区（港区・渋谷区）の大きな課題は、住宅価格の高騰によって、働き、暮らしたい人が住み続けられない地域になっていることです。国政において空室税の導入や家賃補助制度の拡充を進め、投機ではなく「住むための住宅」を守る政策を実現していきます。

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q2. ご自身の選挙区の地域課題は何で、国政にどう反映させますか？

みねしま侑也

晩婚による不妊治療需要に対して医療・経済支援の強化を。

丸川珠代

不動産価格の上昇による固定資産税の上昇、住宅価格の急騰、インバウンド増加や民泊の急増による住環境悪化→固定資産税の負担急増緩和制度の深掘り、一定期間の転売規制、インバウンドに対する社会ルールの事前啓発と民泊規制の自治体並び強化

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q2. ご自身の選挙区の地域課題は何で、国政にどう反映させますか？

石川ゆりか

課題:インボイス制度の導入による中小企業の負担増による不況対策
廃業が増えているのは、飲食店を代表としたサービス業や卸売業、建設業である。港区・渋谷区は、中小企業が特に多い地域で、その中でも飲食、小売、IT・サービス、個人事業・零細法人が集中しており、都全体の不況を最も強く受ける構造にある。倒産になる前に「もう続けられない」となり、廃業している実態。中小企業を守るために消費税の一律廃止を目指す。まずは、フリーランス、小規模事業者、個人飲食店を守るためにインボイス制度の廃止を実現したい。

松尾あきひろ

羽田空港への着陸に使用する飛行経路が都心上空を通過する、いわゆる「羽田飛行ルート問題」。運航自体が過密であるため、落下物や事故に対する住民の不安が大きい。ルートが固定されないように国土交通省との協議を続け、固定化回避検討会の開催も求めていく。

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q3. 1,000億円を自由に使えるとしたら何に使いますか？

渡辺やすゆき

子育て政策
(家事代行・ベビーシッターサービスを促進する補助金、税額控除など)

入江のぶこ

1000億円は、教育・体験格差の是正に重点的に使います。現在、子どもの貧困率は約11.5%、およそ9人に1人に当たる約160万人の子どもが、学習や体験の機会を制限されています。こうした子どもたちに対し、5万～6万円程度の教育クーポンや体験クーポンを支給し、生まれ育った環境によって将来の選択肢が狭まらない社会をつくれます。

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q3. 1,000億円を自由に使えるとしたら何に使いますか？

みねしま侑也

高専をイノベーションの総本山へとアップデート。

丸川珠代

非課税の健康増進補助の新設

衆議院議員選挙東京都第7区 候補者比較表

Q3. 1,000億円を自由に使えるとしたら何に使いますか？

石川ゆりか

最大の国難である少子化を食い止めるために使う。
少子化の最大原因は、結婚できないこと。日本では出生の約98%が婚姻内。
だから、まず“結婚の壁”の一つである住居費を下げる。

松尾あきひろ

大学への研究費用および大学発新規事業支援に振り向ける。
科学研究費助成事業の配分額は、トップの東京大学でも約200億円であり不十分。新規事業については、研究者の事務負担を可能な限り軽減する方法で推進する。